

湖畔の風

★ 御所野遺跡と八幡平 視察研修

11月12日(金) 総務企画部事業、視察研修会を開催しました。
参加者は27名。御所野縄文公園(一戸町)、サラダファーム(八幡平市) 他の視察をおこないました。



参加者全員で記念撮影!

●「御所野遺跡」世界文化遺産視察研修について

令和3年7月27日岩手、秋田、青森、北海道の4道県の「縄文遺跡群」が豊かな自然と歴史を象徴するものとして世界文化遺産に登録され、視察研修を通じて地域づくりの参考にしたいと考え実施いたしました。

縄文時代中期後半(4,000~4,500年前)の大規模な集落の跡が御所野遺跡です。7,500㎡にも及ぶ大地のほぼ全面に800棟以上の竪穴住居が見つかり、ストーンサークルを中心に三つの集落が広がる景観や、復元された土屋根の竪穴住居などから、自然と共生しながら共同生活を送っていた先人たちの暮らしぶりが見えてきます。参加者の皆さんは、あいにくの雨の中、博物館のガイドさんの熱心な説明に聞き入っていました。



竪穴住居のレプリカです。
本物の遺跡は地下1mに埋まっています。

●サラダファーム視察研修について

子どもも大人も普段の生活から離れて、のんびりと自然の中ですごせるところです。

『澄んだ空気と青い空、風に踊る草花の香り。そんな中をゆったり散歩してみたり、のんびり過ごす動物たちを眺めていると気持ちが軽くなって笑顔になるみたいです。素敵な笑顔。まるでお花が咲くみたいにポンポン咲いて広がっていく。』

そんな場所にいたくって、雄大な岩手山のふもとに八幡平の癒しの場所を作ったそうです。
参加者の皆さんは、心癒される時間をすごし、満足したようでした。



アルパカ カメラ目線。



お土産No.1『あじたま』
販売中!



やぎも歓迎してくれました。

★ 介護教室&マジック教室

11月17日(水)、令和3年度保健福祉部事業『介護教室&マジック教室』が開催されました。

介護教室は東和荘居宅介護支援事業所長・笹川泰利さんのお話でした。

「70代をストレスなく過ごすことが、80から90代まで長生きできる秘訣。」と、笑いを交えて楽しいお話をしていただきました。その後、昨年も好評の二本木光史さんによる「マジック教室」。いくつか自分でもできるような種明かしをしていただきました。その他は不思議で頭をひねるばかり。種がどうなっているか考えることは脳のトレーニングになるそうです。

みなさん、はじめから終わりまで笑顔で楽しい時間を過ごしました。



ジョークを交えながらのお話に聞き入っていました。デューサーなごみの方々もたくさん笑っていただきました。



魔法の粉をふりかけて…
あら不思議！

新聞紙を折り、ヒト型に切り抜いて開くと、みんな手をつないでます！

★ 金の発掘探検隊

昨年度も開催いたしました「金」の発掘探検隊。今年度は、場所を変え10月30日(土)8人の隊員で砂金採取を行いました。

川の砂や砂利の中から、きらきら光る砂をいくつか見つけました。大きな粒を採取することができませんでしたが、全員 金(?)を採取しました。

また、この川は絶滅危惧種のハナカジカが生息していて、貴重な姿を見ることができました。ちなみにカジカを観察した後は、川に返しました。



清流に住むハナカジカ



びんの底で光っているのが砂金です

★ 田瀬湖のわかさぎ釣り 解禁！

今シーズンの田瀬湖のわかさぎ釣りが11月20日(土)より、小倉・横峯地区で始まりました。

5月に稚魚を放流しましたが、大きく育っているでしょうか？
スワンボートも化粧直しをして、お客様をお待ちしております。
予約制となっておりますので、下記までお問い合わせください。



釣りボート予約先など問い合わせ先

わかさぎ釣りをやろう会 080-5740-9014 (朝倉)

釣りボート乗り場 : 田瀬湖 釣り公園

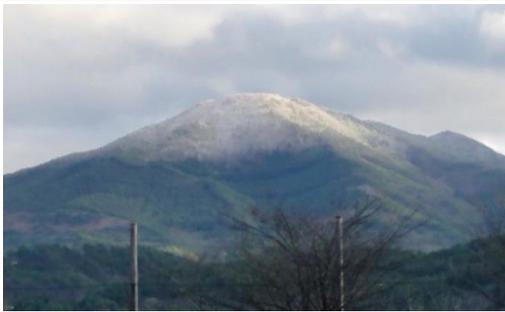
● ボートレンタル料

手漕ぎボート(2人用) 3時間 3,000円 スワンボート(2人用) 3時間 3,500円

● 乗船者傷害保険料 520円

● 釣り券(猿ヶ石川漁協) 900円

他にスワンボート4人用、2馬力動力船(免許不要) 釣り竿のレンタルもありますので詳しい内容については、080-5740-9014 (朝倉) までお問い合わせください。



👶 初雪

とうとう冬将軍が田瀬にも来てしまいました。
11月23日初雪です。白土・明神山も白くなりました。
早めの冬支度、お願いいたします。

異聞 田瀬の歴史

今回より、数回に分けて田瀬の歴史について掲載いたします。

協力：田瀬の歴史編集委員会

田瀬に人類が住むようになったのは約1万年前からと思われます。各地にみられる縄文中期の遺跡がそれを証明しています。(平成8年度東和町文化財調査報告書)

延暦21年 白土・明神山

では、歴史上に田瀬の地名が現れるのはいつごろでしょうか。順を追って紐解いてみましょう。最初は平安時代であろうと思われます。延暦21年(802)、征夷大將軍坂上田村麻呂が東征の折、白土の明神山の頂上に石の祭壇を築いて、京都の上賀茂神社を勧請したと、麓にある加茂神社では伝承されています。

今から1200年前、阿豆流為(あてるい)は蝦夷のリーダーとして朝廷軍との戦い、延暦8年(789)に今の水沢周辺で勝利を収めたといわれます。(『続日本記』)。この時の征夷大將軍は紀古佐美(きのこさみ)、52,000余の大軍だったといわれます。

この後、朝廷軍は多賀城を拠点として2回目の軍を派遣しますが、阿豆流為軍はことごとく朝廷軍を破ります。この時は延暦13年(794)桓武天皇下で征夷大將軍は大伴弟麻呂(おおとものおとまる)で、坂上田村麻呂は副将でした。この時も朝廷軍は破れます。

3回目は、延暦15年から、征夷大將軍は坂上田村麻呂。田村麻呂はまず胆沢城を築城してから阿豆流為と戦います。延暦20年、ついに田村麻呂は阿豆流為軍を破り、兵を上閉伊・下閉伊まで進めます。(『日本紀略』)。田瀬は、上閉伊の南端ですから翌21年に水沢から田瀬に入り、明神山に登ったのでしょう。この年の4月15日、阿豆流為は胆沢城で田村麻呂に降伏し京都に連行されたといわれます。《次回につづく》



現在の白土、加茂神社

資源回収のお知らせ

12月11日(土) 小倉・中通・白土地区で資源回収が行われます。

前日までに、ご家庭にある雑誌・新聞紙・段ボール・空き缶等を各地区の回収場所に搬入してください。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

アルミ缶とスチール缶は分けてください！



資源回収で得た助成金は
こども会の活動費となります

12月の行事予定

- 資源回収 12月11日(土)
- ケーキ作り教室(子ども会) 12月19日(日)

1月の行事予定

※カルタ大会・太鼓発表会、ヨガ教室等を予定しております。後日、チラシでお知らせいたします。

※新型コロナウイルス感染状況などにより、変更になることがあります。ご了承ください。



感染症の流行防止に努めましょう！



気温が下がり、風邪やインフルエンザも含めて流行が懸念される季節になってきました。

引き続きマスク着用や手指の消毒、部屋の換気などを行い、新型コロナウイルス感染症の流行防止に努めましょう。

田瀬地区の人口

(令和3年10月末現)

行政区	世帯数	人数			比較 (9月末)
		男	女	計	
田瀬第1	68	85	95	180	2人減
田瀬第2	28	35	35	70	—
田瀬第3	73	80	92	172	—
計	169	200	222	422	2人減

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています。



すべてのお問合わせ先

田瀬地域コミュニティ会議 事務局電話 44-5281まで